

令和元年度磐田市立豊浜小学校 学校評価書

教育目標 「挑戦し高め合う子」
重点目標 進んで共に鍛える

評価 %.....自己評価「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した人の百分率
ABC.....3者の百分率平均値 A80%以上 B60~79% C60%未満

重点	目標・取組	設問	評価者			評価	考察(○)・改善策(※)	学校関係者評価委員から	
			児童	保護者	教職員				
進んで	(ア)「進んで」「関わって」「深く」学び、身に付ける。 (イ) ふるさと豊浜についてかかわりを深めて学ぶ。 (ウ) 言葉の力を身に付ける。 「とよはま言の葉」の実践 ○ともに ○よいことばで ○はっきりと ○まっすぐに (エ) 外国に関心を持ち、英語を使ったコミュニケーションに意欲を持つ。	子どもたちは 授業の内容がよくわかる。	☆	90%	86%	90%	A	○授業の内容理解に対する子ども、保護者の評価は、昨年度との比較でほぼ横ばいである。「進んで学習しているか」に対する評価は、3者とも上がっている。 ※新学習指導要領の目指す「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」のために、子どもたちに付けたい力を明確にし、引き続き「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。学習内容の確実な定着と自ら学ぶ力の育成のため、学校と家庭が一体となった指導を進める。 ○豊浜の歴史や自然に関心があるという設問に対する子ども、保護者の評価は昨年度より上がったが、教職員の評価が下がっている。 ※豊浜の歴史や自然に関わる学習を年間計画に位置付け、ふるさと学習室を活用しながら指導を進める。 ○「とよはま言の葉」を合言葉に、考えを伝え合うための話し方・聞き方について指導した結果、3者とも評価が上がっている。より高い目標を設定し、具体的に指導していく。 ○ALTとの連携し、外国語に対する興味・関心を高める授業を工夫してきた。子どもたちが外国語活動の授業を楽しみにしていることがうかがえる。	・参観会等の様子から、子どもたちは積極的に発表しており学習意欲が見られる。 ・子どもたちに理解をさせるために、指導の工夫をしている。 ・ふるさとを愛し大切にすることを、地元の歴史や文化、自然を理解することによって育つと思うので、豊浜について学ぶという取り組みはとても良い。 ・地域学習についての教職員の評価が低いことが気になる。子どもだけでなく、教職員も地域の歴史に詳しい専門職員の講話を聴く等の機会を設けてはどうか。 ・自分の考えを表現することができるようにするための取組に対する成果が表れてきていることは評価できる。「言葉」自体に興味を持たせ語彙を増やすような取組みも行ってはどうか。
		子どもたちは 進んで先生に聞いたり自分で調べたりして学習している。	☆	84%	75%	80%	B		
		子どもたちは 豊浜の歴史や自然について関心がある。	☆	88%	88%	60%	B		
		子どもたちは 地域の人たちと学校や地域で関わっている。	☆	/	/	100%	A		
		子どもたちは 自分の考えを友達に分かりやすく伝えている。(とよはま言の葉)		87%	78%	90%	A		
		子どもたちは 外国語活動の授業が楽しい。	☆	91%	98%	100%	A		
共に	(ア) 自他を尊重する。 (イ) さわやかあいさつ・言葉遣いを心掛ける。 「とよはま言の葉」の実践 ○ともに ○よいことばで ○はっきりと ○まっすぐに (ウ) 黙々と掃除に取り組む。 (エ) 感謝の気持ちをもち行動する。	子どもたちは 友達のことを考えて行動できる。		91%	91%	90%	A	○多くの子どもたちが思いやりの気持ちをもち友達と接することができるか、固定化された人間関係の中で悩みを抱えている子もいる。 ※学校、家庭、地域、専門機関等が連携し、子どもたち一人一人を支えていく。また、コミュニケーションについて具体的に考え学ぶ場を多く設定し、どの子にとっても居心地の良い学校となるように、指導・支援を進める。 ○あいさつ、掃除については、上学年が手本を示したり呼び掛けたりして取り組むことができている。 ※「相手より先に」「元気な声で」「笑顔で」あいさつできるように具体的な目標を示し、よりよいものとなるよう指導を進める。 ○言葉の使い分けについては、子ども、保護者の評価と教師の評価に差がある。決まった場面では丁寧な言葉遣いができるようになってきているが、個によって差がある。 ※教師が手本を示し、具体的に指導していく。行動面だけでなく、相手を敬う気持ちを育てる。 ○週に1回のナイスライタイムには、全校で奉仕的な活動に取り組んでいる。高学年は、自主的に校内の美化活動を行っている。 ※今後は、高学年を中心に子ども主体で活動を増やし、豊浜小の自慢となるように取り組んでいく。 ○「外で元気よく遊んでいる。」に対する子どもの評価が、昨年度より下がっている。低学年、中学年は朝から元気に外に出ている子が多いが、高学年の一部は委員会活動等のため、外に出る機会が減っている。 ※外に出て体を動かす時間を確保するとともに、朝活動や学級遊び等で、体を動かすことの良さを実感することができるように指導する。 ○多くの子どもたちが、目標をもって、運動や行事に取り組むことができている。 ○健康10か条については、多くの子ども・家庭で意識して取り組むことができているが、食事や睡眠等に課題が見られる子もいる。 ※はまばう学府で指導する時期を揃えて指導を行っている成果が表れてきている。今後も、子どもたちだけでなく家庭への働きかけを工夫しながら取組みを進める。	
		子どもたちは 学校が楽しい。	☆	88%	98%	100%	A		
		子どもたちは 私たちの学級(学校)は、互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。	☆	87%	94%	80%	A		
		子どもたちは さわやかあいさつができている。		90%	90%	90%	A		
		子どもたちは 場面に応じて言葉のつかいわけができる。(とよはま言の葉)		86%	89%	60%	B		
		子どもたちは 学校をきれいにするために進んで活動している。(黙々そうじ、ナイスライタイム)		93%	98%	100%	A		
鍛える	(ア) 元気に運動する。 (イ) 適切な目標をもって努力し、最後まで頑張り抜く。 (ウ) 良好な生活習慣を身に付ける。	子どもたちは 外で元気よく遊んでいる。		87%	96%	100%	A	・ゲームやタブレット等が普及し、遊びの中では体を鍛える機会が減っている現状があるので、大人からの働きかけが必要だと感じている。学校は多くの心身を鍛える機会がある場なので、それらがより生かされるような環境を整えてほしい。 ・「ノーテレビ・ノーゲームデー」は、家庭でどんな取組みをしているのか例があれば知りたい。	
		子どもたちは 運動や行事などに自分なりの目標をもって最後まで取り組んでいる。		93%	97%	100%	A		
		子どもたちは 健康10か条を意識している。		83%	82%	90%	A		
小中一貫	(ア) 中1ギャップの緩和 (イ) 自尊感情の涵養	子どもたちは 自分にはよいところがあると思う。	学府	82%	94%	100%	A	○「自分にはよいところがあると思う。」に対する子どもの評価は、昨年度との比較で横ばいである。「ナイスライ」を合言葉に児童の表れを称揚してきた結果、多くの児童は自分の良さを感ずることができているが、自分に自信が持てない子どももいる。 ※めあてをもって挑戦している過程を認めると共に、個への対応を進める。 ○福田小学校児童や福田中学校生徒との交流活動を行うことで、中学校生活へのイメージを得ている。 ※来年度は、今年度まで実施していた課外活動の交流に代わり、授業の交流や中学入学説明会での交流活動を進めていく。	
		私は 小中一貫教育のよさを感じている。		84%	80%	A			
		子どもたちは 中学校での学習や生活を楽しみにしている。(6年生のみ)	☆	88%	92%	100%	A		
家庭地域との連携	学校の様子について情報公開することをとおして、職員への信頼や教育活動への協力・支援を得る。	私は 豊浜小でめざそうとしている子どもの姿や教育内容について知っている。	☆	/	86%	100%	A	○各項目の評価結果から、学校教育活動に対して保護者の理解が得られていることがうかがえる。 ※学校公開日、授業参観会、懇談会、PTA総会、日常的な保護者とのやり取りの中で、目ざす子どもの姿を共有し、学校、家庭、地域が連携して学校教育目標の具現化を図る。また、新学習指導要領で目指すものを、様々な場面で保護者へ伝え、さらなる理解を得られるようにしていく。 ○各種たより・HP等で、学校の様子を公開することで、教育活動を理解していただき、保護者や地域からの協力を得ることができている。 ※地域とともにある学校づくりを推進するため、引き続きコミュニティ・スクールの効果的な取組を模索していく。保護者と、地域と、学校外資源と、学府と、「つなぐ」をことを意識した教育課程を効果的、効率的に実施していくためにも、地域の教育力を積極的に導入し、学校教育活動のさらなる充実を図る。	
		豊浜小の教職員は 基礎的な学力が付くように努力している。		94%	90%	A			
		豊浜小の教職員は 個に応じたきめ細かな支援・指導をしている。	☆	94%	90%	A			
		豊浜小の教職員は 「挑戦し高め合う子」になるよう支援・指導をしている。		92%	100%	A			
		豊浜小は 学校の規模や地域を生かした特色ある教育活動を行っている。		98%	100%	A			
		豊浜小は 地域・保護者の方に学校の様子など情報をよく公開している。		97%	100%	A			

☆は磐田市共通評価項目

学校関係者評価を受けてのまとめ

- ・学校評価の結果、学校運営協議会の話し合いを受け、学校・家庭・地域が連携した効果的な取組みについて具体的な手立てを共通理解し進めていく。
- ・新学習指導要領のねらいやそれに伴う教育活動の見直しについて、学校行事、PTA活動、学校運営協議会等とおして学校・地域・家庭で共有し、学校教育目標「挑戦し高め合う子」の具現化に向けた教育活動を推進する。
- ・はまばう学府一貫教育の推進に向け、学府の取組みの軸となる事項について家庭・地域へも発信し、共通理解を図る。